



ジェットタオル® カウンター取付部材

形名
JP-UB01

据付工事説明書

販売店・工事店様用

- 据付工事を始める前に必ずこの据付工事説明書をお読みにになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付工事は販売店様、または専門の工事店様が実施してください。
- 電気工事は第二種電気工事士が行ってください。

このカウンター取付部材をご使用の場合は、ジェットタオル本体同梱の取付板は使用しません。




このカウンター取付部材は「ジェットタオル JT-SB116JH/KN、JT-SB116JH2/KN2、JT-HC116JH2/KN2、JT-SB216JSH/KSN、JT-SB216JSH2/KSN2形」専用の部材です。

もくじ	
安全のために必ず守ること	2
使用部品	2
使用箇所	3
据付場所の選定	4
据付工事の方法	4~7
1.カウンター天板を切り欠いて据付ける場合	5
2.カウンター天板下に据付ける場合	6~7
据付工事後の確認	8
お客様への説明	8



安全のために必ず守ること

• 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

 風呂・シャワー室での使用禁止	<ul style="list-style-type: none"> 浴室など湿気の多い場所や結露する場所では使用しない 感電するおそれがあります。
 水かけ禁止	<ul style="list-style-type: none"> 水のかかる場所には設置しない 感電するおそれがあります。
 指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> カウンター取付板とカウンター引掛板はネジで確実に固定する 倒れてけがをするおそれがあります。

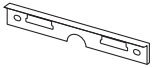
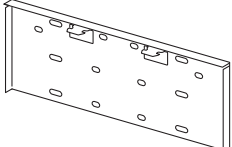
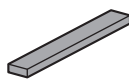
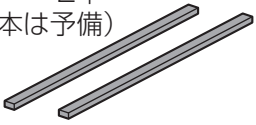
注意 誤った取り扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> 製品の清掃に次亜塩素酸ナトリウムを使用しない 倒れてけがをするおそれがあります。 (パッキンが劣化し、取付板や引掛板を腐食します) ジェットタオル（電源ケーブル）に通電した状態で据付工事をしない 感電するおそれがあります。
 指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> 据付けの際は手袋を着用する 着用しないとけがをするおそれがあります。

使用部品

• 同梱部品はすべて使用しますので、捨てないでください。

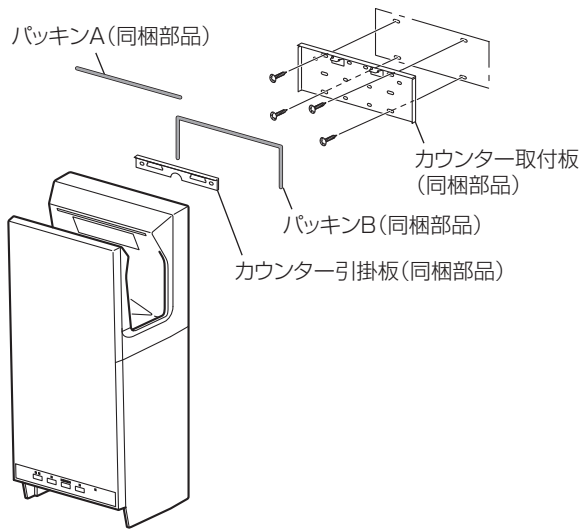
同梱部品

<p>カウンター引掛板…1個</p> 	<p>カウンター取付板…1個</p> 	<p>パッキンA (295mm) ……………1本</p> 	<p>パッキンB (500mm) ……………2本 (1本は予備)</p> 
--	--	---	--

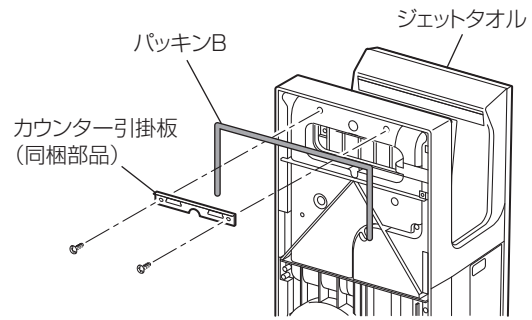
使用箇所

<全体図>

正面

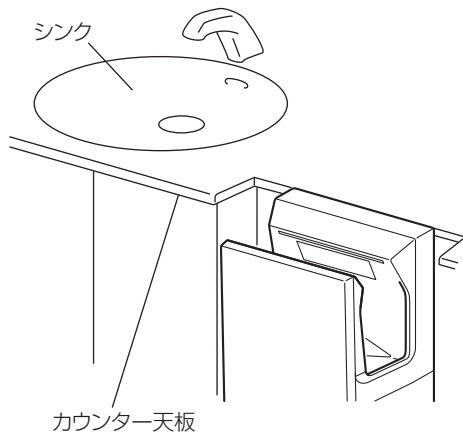


背面

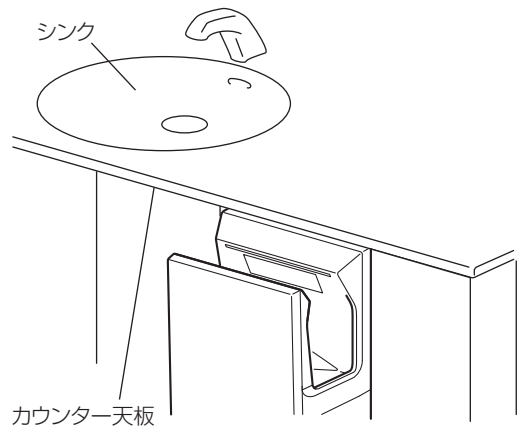


- 据付方法は「カウンター天板を切り欠いて据付ける場合」と「カウンター天板下に据付ける場合」の2種類があります。据付方法を選択して確実に据付けてください。

カウンター天板を切り欠いて据付ける場合

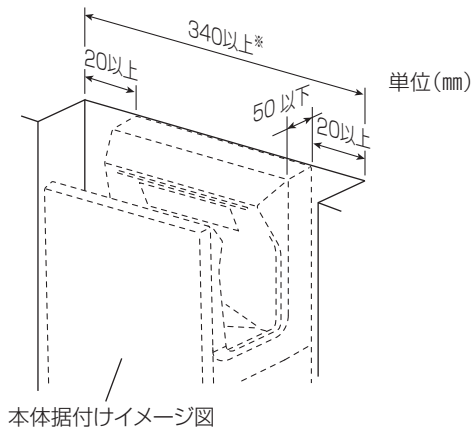


カウンター天板下に据付ける場合

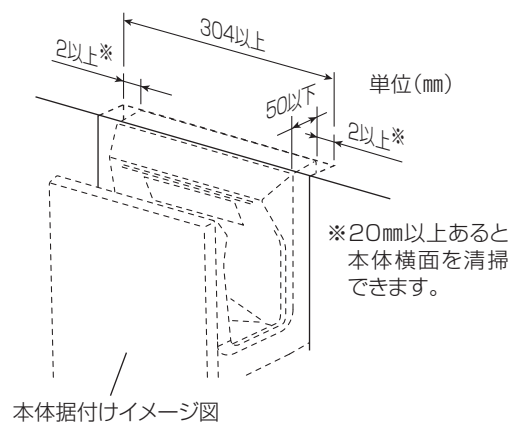


- 下記の離隔距離を保てるようにしてください。

カウンター天板を切り欠いて据付ける場合



カウンター天板下に据付ける場合



据付場所の選定

- 電源工事の方法は、ジェットタオル本体の据付工事説明書に従い実施してください。

警告



禁止

- ジェットタオル（電源ケーブル）に通電した状態で据付工事をしない
感電するおそれがあります。

■つぎのような場所には据付けないでください。

（故障の原因になります）

- 屋外
- 0℃未満になる場所
- ほこりの多い場所
- 40℃以上になる場所
- 結露する場所
- 塩害地域
- 乗りもの
- 直接水がかかる場所
- 腐食性ガス・中性ガス・還元性ガスが存在する場所
- 食材・食器等の近く（水滴がかかるおそれがあります）
- 材質がMDFのカウンター
- 日光・強い光が当たる場所（センサーが誤作動するおそれがあります）
- 消毒槽のある部屋、プール、浴室

■固定する壁の条件

- 段差がない平面な壁
- 汚れ防止のため、表面に化粧板のある木を使用してください。
- 製品の同梱のネジ1本あたりの引き抜き強度は300N以上確保してください。確保できない場合は、据付壁背面に補強板を取付けてください。

■その他

- 洗面器間は推奨1200mmです。（1000mm以上）
- カウンター下部をメンテナンスする扉を塞がないでください。
（塞いだ場合は、メンテナンス用に別の扉を設置してください）
- カウンター埋込み寸法は最大50mmです。
- 床から本体吸込口までの距離は130mm以上あけてください。

据付工事の方法

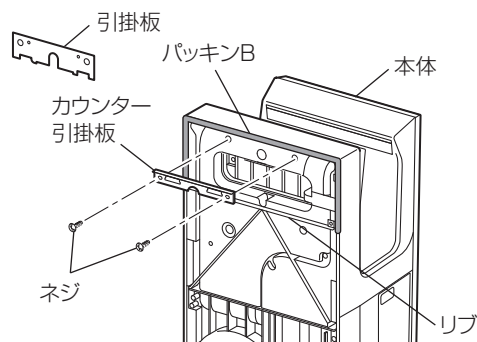
カウンター引掛板の取付け

1. ジェットタオル本体に取付けられている引掛板のネジ2本を取りはずす。
2. 引掛板とカウンター引掛板とを交換する。

1

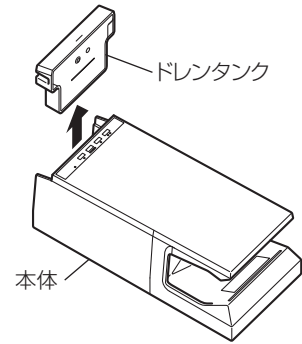
パッキンの貼付け

1. 右図の本体背面部のリブの間にパッキンBを貼付ける。
 - パッキンBが本体からはみ出さないようにしてください。



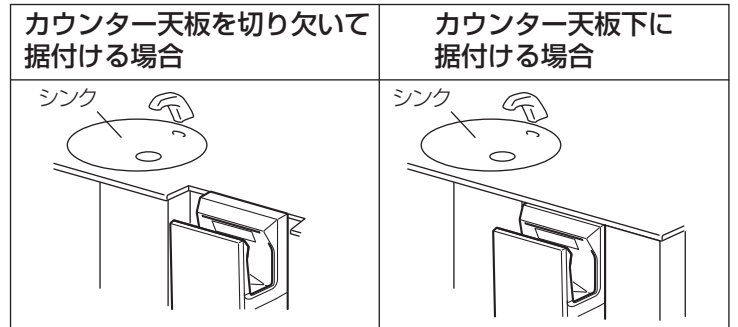
カウンター取付板の取付け

1. ドレンタンクを取りはずす。



2. カウンターに据付ける方法を選択する。

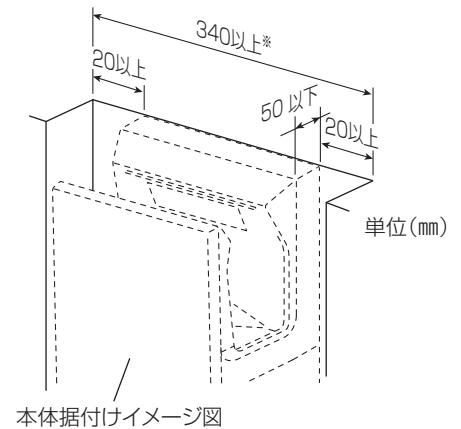
- 据付方法は「カウンター天板を切り欠いて据付ける場合」と「カウンター天板下に据付ける場合」の2種類があります。



1 カウンター天板を切り欠いて据付ける場合

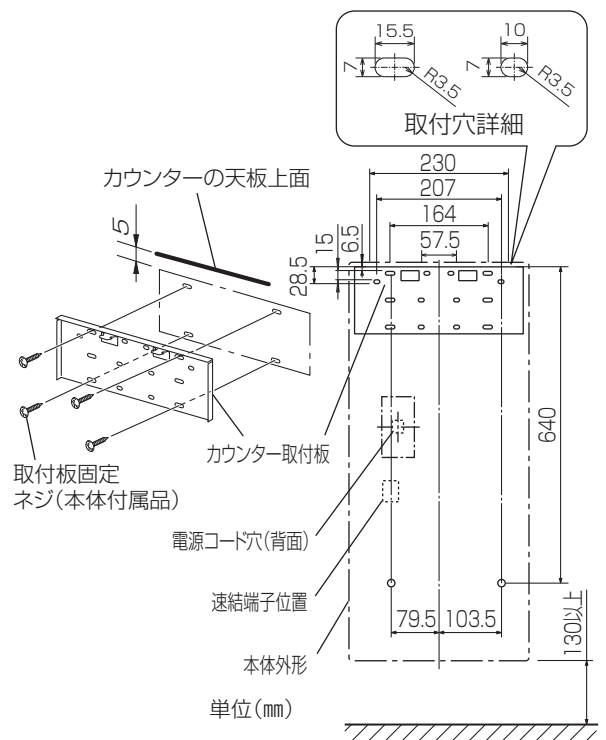
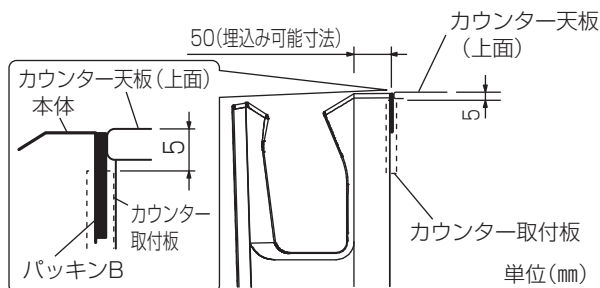
1. 右図の離隔距離が保てるようにカウンターを切り欠く。

- 340mm以上あると本体横面を清掃できます。
- ※ 304mm以上あれば設置は可能ですが、本体横面の清掃が困難になります。



2. カウンター取付板を本体に付属のネジ4本でカウンター壁面に固定する。

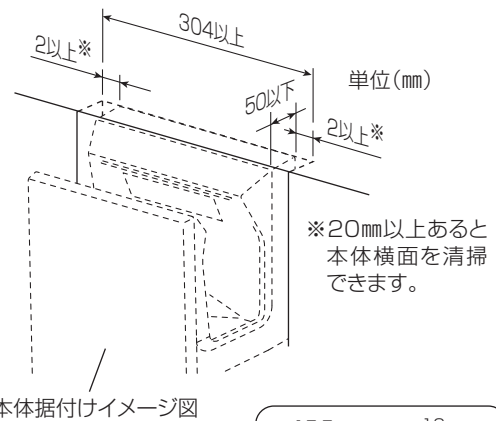
- カウンター天板上面からカウンター取付板までの距離は5mm確保してください。
- カウンター取付板は、カウンター天板自体には固定しないでください。



据付場所の選定 つづき

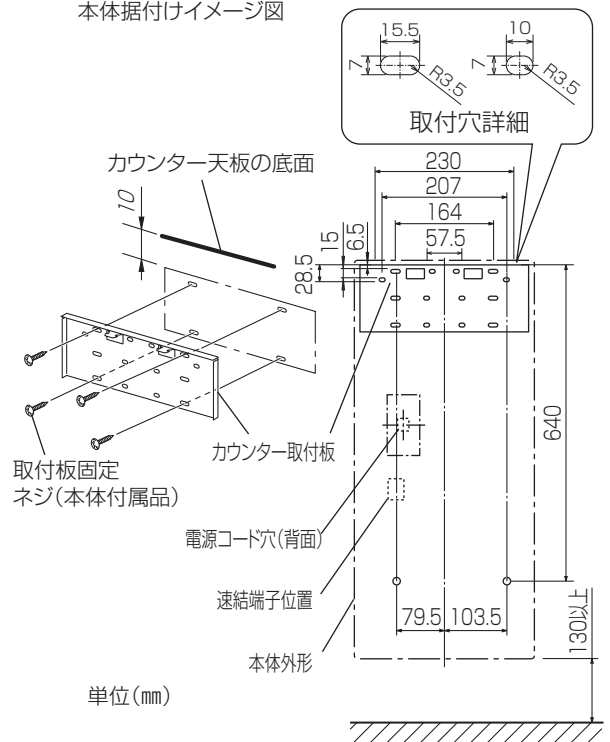
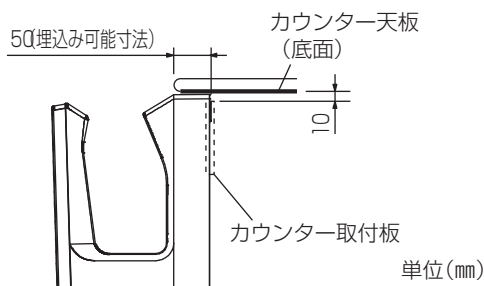
② カウンター天板下に据付ける場合

1. 右図の離隔距離が保たれているか確認する。



2. カウンター取付板を本体に付属のネジ4本でカウンター壁面に固定する。

- カウンター天板の底面からカウンター取付板までの距離は10mm確保してください。



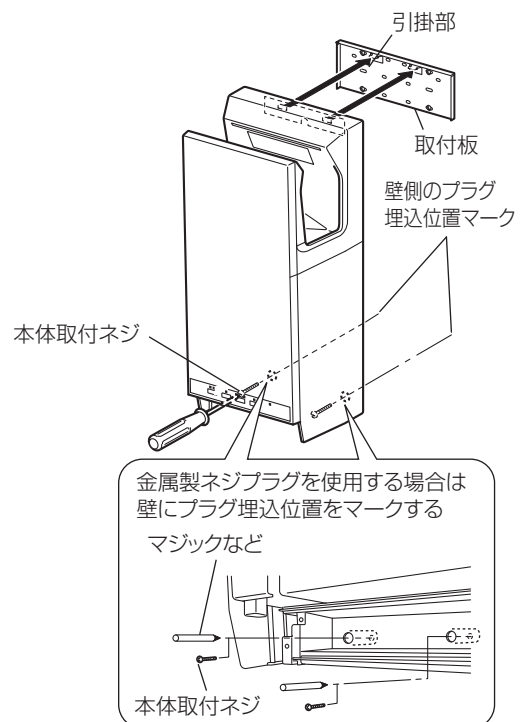
ジェットタオル本体の据付け

1. カウンター取付板の引掛部(2か所)に本体背面に取付けたカウンター引掛板を引掛ける。

- カウンター天板下に据付ける場合は、本体の上面をカウンター天板の底面にこすって傷つけないよう注意してください。

2. 本体をカウンター側へ軽く押し付け、本体下側をネジ2本で固定する。

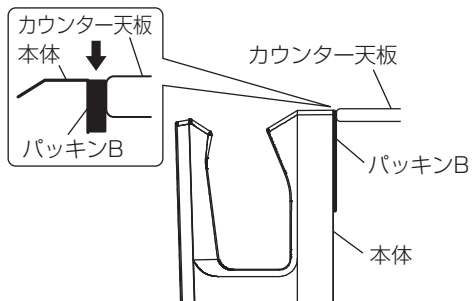
- 本体取付ネジを締め付ける際、プラスドライバーの軸長(ビット)は150mm以上のものを使用してください。
- 壁への固定は補強を行った上で据付けてください。



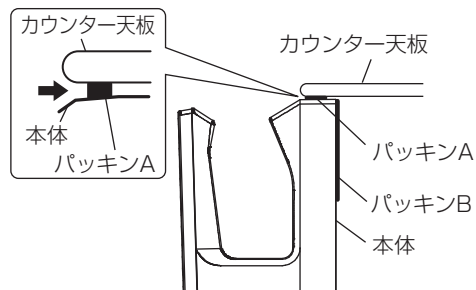
4

ジェットタオル本体への浸水を防止する

- カウンター天板を切り欠いて据付けた場合
カウンター天板上面からパッキンBがはみ出した時はパッキンBを天板面と同じ高さになるように軽く押し込む。
 - すき間がないことを確認してください。

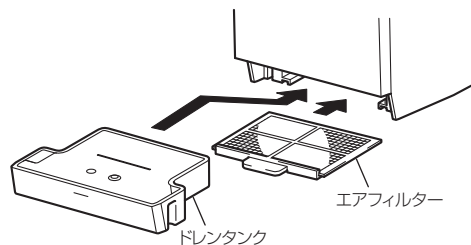


- カウンター天板下に据付けた場合
パッキンAをカウンター天板と本体とのすき間に挿入する。
 - 挿入する際、強く押し込みすぎないように注意してください。



5

1. エアフィルターが奥まで入っているか確認する。
2. ドレンタンクを元どおり取付ける。



据付工事後の確認

- お客様立会いで傾きやがたつきがないか、確認してください。
- 下表に従いもう一度点検し、不具合があった場合は必ず直してください。
(機能が発揮できないばかりか、安全が確保できません)

	項目	確認内容	チェック
1	配線工事	ジェットタオル本体の据付工事説明書に従い、工事されていますか？ (火災の原因になります)	
2	本体の固定	ジェットタオル本体は十分強度のあるところに確実に固定されていますか？ (けがや故障の原因になります)	
3	同梱部品	同梱部品は据付仕様ごとに適切に使用されていますか？	

お客様への説明

- ジェットタオルの取扱説明書に従って、正しい使いかたをご説明ください。
とくに「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- この据付工事説明書は、据付け後、お客様にお渡しください。
- お客様不在の場合、発注者や管理人様にジェットタオルの取扱説明書に従った、正しい使いかたをご説明ください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、
再生紙を使用
しています。